

公募制推薦入試 併願制

工学部
ロボティクス&デザイン工学部
情報科学部
知的財産学部

出願に際して評定平均値による制限はありません。
また、評定平均値の得点化も行いません。

選考日・受験地等

- ・選考日: 2019年11月23日(土・祝)
- ・受験地: 本学(大宮キャンパス)、
南大阪(堺)、京都、神戸、奈良、姫路、和歌山、
岡山、徳島、高松

学外 本学(大宮キャンパス)以外の受験地情報は「学生募集要項(8月上旬入試情報サイトupまたは配布予定)」に掲載します。

- ・出願期間: 2019年11月1日(金)～13日(水)
- ・合格発表日: 2019年12月3日(火)
- ・入学手続期限: 1次手続 2019年12月19日(木)
2次手続 2020年 1月16日(木)

出願資格

次の各項のいずれかに該当し、当該学校長が、学業・人物ともに優秀で本学に入学させるにふさわしいとして推薦した者

- 1 高等学校または中等教育学校を2019年3月に卒業した者
および2020年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を2019年3月に修了した者および2020年3月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、2019年3月に高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
または2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者(ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者は除く)

(注意) 出願資格③に該当する者のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に規定される者については、出願に先立ち本学において個別の入学資格審査を行い、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた場合のみ出願することができます。

選考方法

スタンダード方式 必須

学部	学科	教科	適性検査	解答形式	時間	配点	満点
工学部	都市デザイン工学科 建築学科 機械工学科 電気電子システム工学科 電子情報システム工学科	数学①	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ(積分法を除く)、 数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述	60分	100点	200点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス	60分	100点	
	応用化学科 環境工学科 生命工学科	数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述	60分	100点	200点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス	60分	100点	
ロボティクス& デザイン工学部	ロボット工学科 システムデザイン工学科	数学①	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ(積分法を除く)、 数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述	60分	100点	200点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス	60分	100点	
	空間デザイン学科 <small>※第2志望学科を選択する場合、 数学は「数学①」を受験する 必要があります ⇒詳細は P1~2</small>	数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述	60分	100点	200点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス	60分	100点	
情報科学部	情報知能学科 情報システム学科 情報メディア学科 ネットワークデザイン学科	数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述	60分	100点	200点
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス	60分	100点	
知的財産学部	知的財産学科	選択 国語	「国語総合、現代文B(いずれも古文・漢文を除く)」	記述(漢字のみ) マークセンス	60分	100点	200点
		数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」	記述			
		外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」	マークセンス			

【備考】過去の出題傾向や形式については、過去問題集または入試情報サイトの【過去問題(2017~2019年度)】でご確認ください。⇒詳細は P46

高得点重視方式

学部	学科	適性検査	配点	満点
スタンダード方式と同じ			200点 (高得点教科の得点を2倍)	300点
			100点 (上記以外の教科)	

文理併願方式

スタンダード方式で理系学部に出願した場合、知的財産学部を併願することができます。この場合、『数学』（「数学①」または「数学②」）と『外国語』で合格判定を行います。⇒詳細は P1~2
判定方法は、スタンダード方式と同じ（各テスト100点満点、計200点満点）です。

ここがポイント

推薦系入試で一番募集人員の多い入試です。

スタンダード方式 **必須**

- 2教科均等配点。
- 理系学部で第2(第3)志望制度があります。⇒詳細は P1~2

高得点重視方式

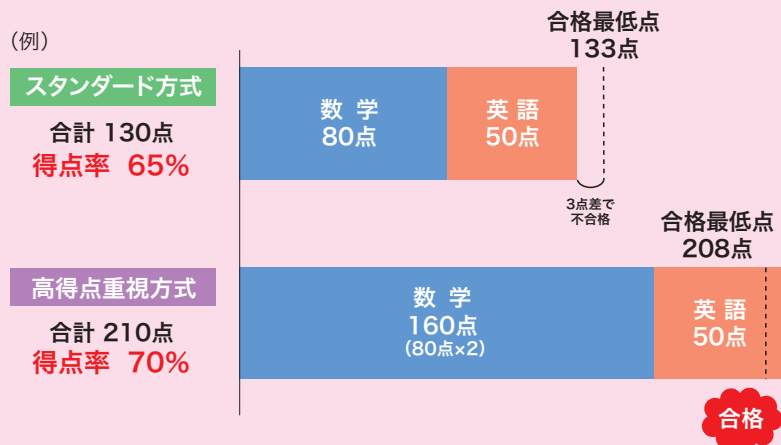
- 高得点教科の得点を2倍して合格判定します。得意教科を生かすことができます。
- スタンダード方式に出願する場合にのみ同時出願できます。
- スタンダード方式とは別々の基準で合格判定しますので、併願すると合格の可能性が高まります。
- 理系学部で第2(第3)志望制度があります。⇒詳細は P1~2

文理併願方式

- スタンダード方式で理系学部に出願した場合、知的財産学部を併願することができます。⇒詳細は P1~2

高得点重視方式を併願するメリット

高得点重視方式を併願すると得意教科の得点を最大限に生かすことができ、合格の可能性が高まります。



TOPIC 一般入試特待生チャレンジ制度があります。

⇒詳細は P20

(特待生制度については ⇒詳細は P7 参照)

選考日・受験地等

- ・選考日: 2019年11月10日(日)
- ・受験地: 本学(大宮キャンパス)
- ・出願期間: 2019年10月21日(月)~28日(月)
- ・合格発表日: 2019年11月21日(木)
- ・入学手続期限: 1次手続 2019年12月19日(木)
2次手続 2020年1月16日(木)

出願資格

次の各項に該当する者

- 1 学業・人物ともに優秀で、本学に特に入学を希望し、入学後も特段の成長が期待できるとして当該学校長が推薦する者
- 2 普通科高校に在籍し、2020年3月卒業見込みの者
※総合学科等で、専門教育に関する科目の取得単位数が10単位未満であれば出願可

情報科学部

- 3 「数学、理科、外国語の評定の3教科平均値」または「全体の評定平均値」が3.5以上の者
- 4 入学までの期間および入学後の学生生活を有意義に過ごすため、「数学Ⅱと理科(物理、化学、生物のいずれか)」を入学までに自ら準備学習し、さらに入学後の補習授業を受講する者

知的財産学部

- 3 「国語、外国語、地理歴史の評定の3教科平均値」または「全体の評定平均値」が3.5以上の者

選考方法

情報科学部

項目	内容	解答形式	時間	配点	満点
数学	素養を問う簡単なテスト 数学Ⅰ、数学Ⅱ	記述	各60分	各100点	200点
	小論文	記述			
面接	勉学意欲に重点をおきます	—		—	

知的財産学部

項目	内容	解答形式	時間	配点	満点
英語	素養を問う簡単なテスト 「コミュニケーション英語Ⅰ」	マークセンス	各60分	各100点	200点
	小論文	記述			
面接	勉学意欲に重点をおきます	—		—	

- ・面接で不可となった場合は、他の得点にかかわらず不合格となります。受験者多数の場合は、グループ面接を行うことがあります。
- ・選考結果により、学科の定める一定の基準に満たなかった場合には、募集人員未満の合格者数を発表することがあります。

【外部資格検定試験保持者の加点について】

情報科学部

- ・英語資格等保持者(実用英語技能検定準2級以上、TOEIC®(L&R)400点以上、TOEFL iBT®40点以上、GTEC【3技能】510点以上、GTEC【4技能】850点以上、IELTS3.0以上)は別途15点加点、総点200点を上限とする。
※GTECはOFFICIAL SCOREの成績を有効とする。
- ・情報処理技術者試験スキルレベル1以上(ITパスポート、基本情報技術者など。右図参照)合格者は別途15点加点、総点200点を上限とする。

知的財産学部

- ・英語資格等保持者(実用英語技能検定準2級以上、TOEIC®(L&R)400点以上、TOEFL iBT®40点以上、GTEC【3技能】510点以上、GTEC【4技能】850点以上、IELTS3.0以上)は別途15点加点、総点200点を上限とする。
※GTECはOFFICIAL SCOREの成績を有効とする。
- ・知的財産管理技能検定3級以上合格者は別途15点加点、総点200点を上限とする。

情報処理技術者スキルレベル1以上 対象試験区分

No.	試験区分
1	ITパスポート試験
2	情報セキュリティマネジメント試験
3	基本情報技術者試験
4	応用情報技術者試験
5	ITストラテジスト試験
6	システムアーキテクト試験
7	プロジェクトマネージャ試験
8	ネットワークスペシャリスト試験
9	データベーススペシャリスト試験
10	エンベデッドシステムスペシャリスト試験
11	ITサービスマネージャ試験
12	システム監査技術者試験

第2(第3)志望制度 選択制 (普通科高校特別推薦入試独自)

情報科学部各学科間で第2(第3)志望制度があります。

この制度は、志願者の出願時における希望に基づくものですが、第2(第3)志望合格圏内にいながらも第2(第3)志望を希望しないため、合格を勝ちとれない人がいます。

出願時には第2(第3)志望学科の登録をお薦めします。

TOPIC 一般入試特待生チャレンジ制度があります。 ⇒詳細は P20

(特待生制度については ⇒詳細は P7 参照)

選考日・受験地等

- ・選考日: 2019年11月10日(日)
- ・受験地: 本学(大宮キャンパス)
- ・出願期間: 2019年10月21日(月)~28日(月)
- ・合格発表日: 2019年11月21日(木)
- ・入学手続期限: 1次手続 2019年12月19日(木)
2次手続 2020年 1月16日(木)

出願資格

次の各項に該当する者

- 1 学業・人物ともに優秀で、本学に特に入学を希望し、入学後も特段の成長が期待できるとして当該学校長が推薦する者

工学部
ロボティクス&デザイン工学部
情報科学部

- 2 次の①~③のいずれかに在籍し、2020年3月卒業見込みの者

- ① 工業高等学校または工科高等学校に在籍している者(下記【注意】参照)
- ② 工業、情報のいずれかまたはそれに関連する専門教育を行う学科・コースに所属している者
- ③ 総合学科に所属し、工業または情報に関する学科目を履修している者

【注意】・①の「工業高等学校または工科高等学校に在籍している者」であっても、普通科などの工業、情報に関する学科目を履修しない学科に在籍している場合は出願できません。
・専門教育に関する科目の修得状況(修得見込みを含む)により、工学部都市デザイン工学科では農業土木科から、情報科学部では商業科からの出願を認める場合があります。
・高等専門学校第3学年修了見込み者も上記①から③に準じて取り扱います。
・出願資格の有無について不明な場合は、出願に先立ち、必ず入試部にお問い合わせください。

- 3 工業または情報の専門教育に関する科目を10単位以上修得見込みの者

- 4 「数学、理科、外国語の評定の3教科平均値」または「全体の評定平均値」が3.5以上の者

- 5 入学までの期間および入学後の学生生活を有意義に過ごすため、学科ごとに設定している「必要とする科目」を入学までに自ら準備学習し、さらに入学後の補習授業を受講する者

	志望学部・学科	必要とする科目
工学部	都市デザイン工学科、建築学科、機械工学科、電気電子システム工学科、電子情報システム工学科	「数学Ⅲ」および「物理」
	応用化学科、環境工学科、生命工学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか
	ロボット工学科、システムデザイン工学科	「数学Ⅲ」および「物理」
ロボティクス&デザイン工学部	空間デザイン学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか
	情報知能学科、情報システム学科、情報メディア学科、ネットワークデザイン学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか

知的財産学部

- 2 次の①~③のいずれかに在籍し、2020年3月卒業見込みの者

- ① 工業高等学校、工科高等学校、商業高等学校に在籍している者(下記【注意】参照)
- ② 工業、商業、情報のいずれかまたはそれに関連する専門教育を行う学科・コースに所属している者
- ③ 総合学科に所属し、工業、商業または情報に関する学科目を履修している者

【注意】・①の「工業高等学校、工科高等学校、商業高等学校に在籍している者」であっても、普通科などの工業、商業、情報に関する学科目を履修しない学科に在籍している場合は出願できません。
・高等専門学校第3学年修了見込み者も上記①から③に準じて取り扱います。
・出願資格の有無について不明な場合は、出願に先立ち、必ず入試部にお問い合わせください。

- 3 工業、商業または情報の専門教育に関する科目を10単位以上修得見込みの者

- 4 「国語、外国語、地理歴史の評定の3教科平均値」または「全体の評定平均値」が3.5以上の者

選考方法

工学部						ロボティクス&デザイン工学部						情報科学部						知的財産学部											
項目	内容	解答形式	時間	配点	満点	項目	内容	解答形式	時間	配点	満点	項目	内容	解答形式	時間	配点	満点	項目	内容	解答形式	時間	配点	満点						
数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ」	記述	各60分	各100点	200点	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」	マークセンス	60分	100点	100点	面接	勉学意欲に重点をおきます	—	—	—	—	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」	マークセンス	60分	100点	100点	面接	勉学意欲に重点をおきます	—	—	—	—

- 面接で不可となった場合は、他の得点にかかわらず不合格となります。受験者多数の場合は、グループ面接を行うことがあります。
- 選考結果により、学科の定める一定の基準に満たなかった場合には、募集人員未満の合格者数を発表することがあります。

【外部資格検定試験保持者の加点について】

情報科学部

情報処理技術者試験スキルレベル1以上(ITパスポート、基本情報技術者など。右図参照)
合格者は別途15点加点、総点200点を上限とする。

情報処理技術者スキルレベル1以上 対象試験区分

No.	試験区分
1	ITパスポート試験
2	情報セキュリティマネジメント試験
3	基本情報技術者試験
4	応用情報技術者試験
5	ITストラテジスト試験
6	システムアーキテクト試験
7	プロジェクトマネージャ試験
8	ネットワークスペシャリスト試験
9	データベーススペシャリスト試験
10	エンベデッドシステムスペシャリスト試験
11	ITサービスマネージャ試験
12	システム監査技術者試験

知的財産学部

知的財産管理技能検定3級以上合格者は別途15点加点、総点100点を上限とする。

第2(第3)志望制度 選択制(専門高校特別推薦入試独自)

工学部建築学科と都市デザイン工学科間、電気電子システム工学科と電子情報システム工学科間で第2志望制度が、情報科学部各学科間で第3志望制度があります。

この制度は、志願者の出願時における希望に基づくものですが、第2(第3)志望合格圏内にいながらも第2(第3)志望を希望しないため、合格を勝ちとれない人がいます。

出願時には第2(第3)志望学科の登録をお勧めします。

TOPIC 一般入試特待生チャレンジ制度があります。 ⇒詳細は P20

(特待生制度については ⇒詳細は P7 参照)